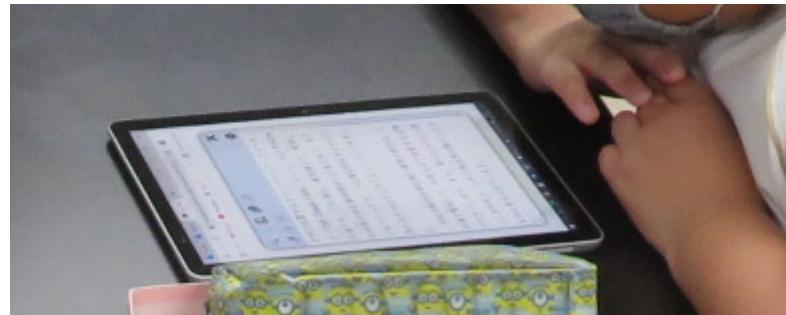


教材・支援機器活用実践事例【ICT】

**自ら調整して教科書を読むための ICT 活用
「デジタル教科書による拡大表示」**

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・中学部1年
	障がい名等	視覚障がい
	子どもの実態 (学習上又は生活上の困難さ等)	<ul style="list-style-type: none"> 見え方に課題があり、文字や形をとらえたり、板書を視写したりする際に間違える場合がある。
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	理科
	単元(題材)名	単元名「大地の変化」
	単元(題材)の概要	<ul style="list-style-type: none"> 身近な地形や地層、岩石の観察、地層の重なりと過去の様子、火山と地震等について、大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。
	教材・教具 支援機器	<p>デジタル教科書による拡大表示</p> 
教材・教具 支援機器について	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自ら調整して教科書を読むことができるようになる（ポップアップウィンドウによる提示、文字の大きさ・背景や文字の配色）。 <p>〈工夫点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 教師が確認すべきポイントを明示し、教科書の内容のどこに注目すればよいか分かるようにした。 自分で文章を拡大表示させ、見やすい状態に調節して、教科書を読むことができるようになった。
	材料・作成方法等	タブレット端末、デジタル教科書
子どもの変容や評価		<ul style="list-style-type: none"> 導入時に使用する画像を拡大して見ることで、単元の内容の見通しをもつことができた。 自分の読みやすい大きさに拡大させて音読することができた。

(令和3年度)